庁議結果について

日時 令和6年5月28日（火） 13時30分から14時22分まで
場所 本庁3階庁議室
出席者 市長、各部局長等 計21名
説明員 政策推進課長、障がい福祉課長、健康づくり課長

1 市長挨拶

これから雨が多い時期となり、防災関係業務のため、時には夜間等の業務に従事することもあるかもしれないが、万全な体制整備をお願いします。

6月定例会がまもなく開会となり、新たに議員となられた方も質問に立たれる予定である。ぜひ、いい議論となるように心掛けて欲しい。

スーパーと連携した食生活改善事業が新たに始まる予定であり、興味深い取り組みである。職員は、このように新たなことにチャレンジをする勇気を持って行動してもらいたく、また、各部局長はルールを守ることは当然ながら、そのようにチャレンジをする職員の背中を押してもらいたい。

2 付議事案

(1) 令和6年6月富津市議会定例会について（総務部長）

6月定例会は6月4日に開会する。議案については11件、報告については1件とである。一般質問や常任委員会等の日程について確認の上、対応をお願いします。

3 報告

(1) 富津市障害者就労施設等からの物品等の調達実績及び調達方針について

（障がい福祉課長）

障害者就労施設等からの物品等の調達については、前年度の実績を上回ることを目標としており、引き続き各部局にて利用をお願いしたい。

(2) スーパーと連携した食生活改善事業について（健康づくり課長）

市内の食品小売店と共同し、「野菜たっぷり&減塩」をテーマとしたお弁当の商品開発を行い発売する。お弁当の中には富津市食生活改善サポーターが考案し、市健康づくり課管理栄養士が監修した「野菜たっぷり減塩レシピ」が使用され、また、市内の店舗内では野菜摂取と減塩等に関する普及啓発掲示やイベントを実施する予定であるため、取り組みについてご理解、ご協力をお願いしたい。

4 その他

(1) 「チャレンジドオフィスふつつ」への業務依頼等について（総務課長）

障がい者スタッフ1名の任用が決定し、6月1日から本格的に業務を開始する予定である。

障がい者スタッフには、種々の業務経験を通して、仕事のスキルや社会人としてのマナー等を学び、一般就労につなげてもらいたいと考えているため、各課等におかれては趣旨をご理解いただき、障がい者スタッフへの対応や業務依頼等について、ご協力をお願いしたい。

(2) ペーパーレス化の推進について（企画政策部次長）

資料の印刷や配布、差替、保管、廃棄に要する労力を削減し、事務を効率化すること等を目的に、ペーパーレス化を推進する。

基本方針としては、紙でなければならない場面や、紙の方が優位な場合には紙を使用し、それ以外の電子に置き換えできるもの（無駄な紙）を減らしていくものであり、全ての資料を電子化しなくてはいけないというものではない。

各部署において取り組みを進め、ペーパーレス化を推進してもらいたい。

(3) 令和6年度日本赤十字社職域活動資金への協力について（健康福祉部長）

日本赤十字社は、火事から大地震までの災害救護をはじめ、被災者への復興支援や、救急法等の講習普及、赤十字ボランティアによる奉仕活動への支援等、幅広く活動している。職員におかれては日本赤十字社の活動に理解をいただき、職域活動資金への協力をお願いする。

5 閉会